



2013年11月

認定看護師会会報 号外

11月10日にホールあおばで開催された『第4回青葉病院ICLSコース』の模様をリポートします。

ICLS【Immediate cardiac life support】コースとは、突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生の能力を習得することを目標としたものです。シミュレーション実習を中心としたコースであり、1日で蘇生の基本的事項が習得できるように構成されています。

バックバルブマスクを使った人工呼吸



ホールあおばを3つのブースに分け、蘇生トレーニング用の資器材を設置しました



挿管の体験と上手な介助方法



絶え間ない胸骨圧迫
これはけっこう疲れます(^^*)



心停止のなかでも、除細動が適応となる波形は?



受講生18名
(研修医6名、看護師9名、救急救命士3名)全員が、無事に修了証を手にすることことができました。

除細動器を安全に扱ってショック!



時間管理の重要性も学習します

ひとつひとつフィードバックします



タイトなスケジュールでしたが、疲れた表情をみせずに頑張っていました。

インストラクター

コースを支えてくれたインストラクターについても少しだけ紹介します。



受講生にとって実りあるコースになるようにと、1ヶ月前よりインストラクター達は打ち合わせを重ねます。また同時に、経験の浅いインストラクターを育てるための工夫を取り入れています。



青葉病院ICLSコースのために多くの施設の方々がインストラクターとして参加してくれました！
たいへん心強かったです（^ - ^）

- ・ 海浜病院
- ・ 千葉大学医学部付属病院
- ・ 君津中央病院
- ・ 成田赤十字病院
- ・ 千葉メディカルセンター
- ・ 八千代医療センター
- ・ 千葉県救急医療センター
- ・ 千葉市消防局
- ・ 成田市消防本部
- ・ 香取広域消防本部
- ・ 市原市消防局
- ・ 木更津市消防本部
- ・ 山武郡市広域消防本部

計 36名

今回のICLSでは、病棟看護師さん1名がインストラクターに初挑戦してくれました。
現在、青葉病院（看護師）の日本救急医学会の認定インストラクター数は7名です。



このピンバッヂは青葉ICLSコース参加の証です



ひとりでも多くの方が受講でき、急変対応に強いスタッフが増えていくことを願って、今後もコースの開催に努めていきます。